

寅さん歩 その 23

東京の博物館めぐりー4

中央区ー1



平野 武宏

今回は中央区の博物館めぐりです。写真右上は徳川家康が五街道の基点とした日本橋です。多くある博物館(記念館・資料館・展示館等を総称します)から寅次郎の好みで選び、独断と偏見の感想と紹介です。博物館の多くは内部の撮影が禁止となっています。各博物館の詳細を知りたい方は各博物館のホームページをご覧ください。入場料は訪問時のもので、最寄り駅は代表例と出口です。

東京 2020 オリンピック聖火リレー神奈川コース バーチャルウォークの途中経過も報告します。

〔貨幣博物館〕 中央区日本橋本町 1-3-1 最寄り駅 半蔵門線 三越前駅 B1



正式名称は「日本銀行金融研究所 貨幣博物館」で日本銀行本店の隣地にあります。

写真上左は入口、右は入館時の葉です。開館は9時30分～16時30分、休館は月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始です。入場は無料ですが、受付で手荷物検査があります。古代から現代までのお金の歴史や役割、お金と文化・社会との関わりが学べました。ずらりと並ぶ歴代の大判・小判、歴代の日本銀行券は見どころです。12時45分に映像コーナーに集合すると日本銀行本店の外観見学(30分間、当日受付で定員20名)との表示がありました。

なお、日本銀行本店の内部見学は事前予約制です。

【**凧の博物館**】 中央区日本橋 1-12-10 最寄駅 浅草線 日本橋駅D4

住所で探すとレストラン「たいめいけん」のお店でした。中を覗くと「凧の博物館」の看板がありました。

終生、凧を愛した江戸っ子のコックの茂出木 心護(たいめいけん創業者)によって1977年(昭和52年)世界で初めて設立の「凧の博物館」です。E Vで5階に上がると伝統を受け継いだ和風の凧・世界各地の多様な凧・故郷の凧・新しい凧等が満載です。開館は11時~17時、休館は日曜・祝日です。

入場料大人200円、小・中学生100円、日本凧の会 会員(含む家族)は無料。



【**小津史料館**】 中央区日本橋本町 3-6-2 最寄駅 JR 新日本橋駅5番

昭和通りに面した「小津和紙」ビルの3階にあります。写真下左は正面入口、右は入館時の葉です。1653年(承応2年)小津清左衛門長弘が伊勢松坂より出て、江戸大伝馬町(現在地)に紙商を創業して以来の小津の歴史的関わりを物語る文書類・千両箱等用具類など約1000点を順次展示公開しています。

書物・書画や帳面のほか障子、かき、提灯など江戸時代以来の衣食住に欠かせない生活用品だった和紙は近代化に伴い需要が減りましたが、不織布や農耕用シートなど、和紙作りの技法は現代の生活にも生かされているそうです。音楽スピーカーやドレスなどにも利用された製品が展示されていました。営業時間 10 時～18 時、休館は日曜日・年末年始、入場無料です。



【くすりミュージアム】中央区日本橋本町 3-5-1

最寄駅 JR 新日本橋駅 5 番

昭和通りに面した第一三共株式会社本社ビルの一角にある体験型ミュージアムです。写真左は入口、右は入館の葉です。



「くすりの歩み・未来について」シアター（受付前のソファに座り、テーブルの画面を見る）で説明の後、渡されたメダルで画面を操作して「くすりの謎を解きあかせ！！」（パズルやゲームでくすりの働き・動き・種・種類などを説き明かす）。コンテンツ対応言語は日本語、英語、中国語がありました。全体で約 60 分要しますが、座って操作出来るところ

もあります。「第一三共」の思いが込められた〔くすりミュージアム〕です。
開館時間は 10 時～18 時、休館は月曜日（祝日の場合は翌日）、入場無料。

〔こぼれ話〕 名水白木屋の井戸 中央区日本橋 16

「たいめいけん」の前の道に碑がありました。説明板には「江戸時代初期に埋め立てられた、この辺りの水は塩分を含み、良水が得られず苦勞していました。1711 年（正徳元年）呉服商の白木屋 2 代目当主の大村彦太郎が私財を投じて井戸掘りに着手。こんこんと湧き出る清水を掘り当てました。



付近の住民のみならず諸大名の用水にもなり、広く「白木名水」とうたわれしました。現在は消失しましたが近くに石碑が建てられました」と記載。



この石碑の脇には早稲田大学第 14 代総長 奥島孝重 識と書かれた「漱石名作の舞台」の石碑があります(写真右)。

説明板には〔江戸っ子の夏目漱石はロンドンを舞台にした作品にも日本橋を言挙げしたほどだ。青春小説「三四郎」、倫理探究の名作「こころ」にはこの路地の寄席や料理屋が描かれている〕と奥島の言葉が記されています。

〔バーチャルウォーク途中経過〕

八柳修之さんの東京 2020 オリンピック聖火リレー神奈川県コース（380 k m）と東京都コース（160 k m）のバーチャルウォークが FWA ホームページ「YR・四季の道」に掲載されました。

寅次郎、1 月 30 日 神奈川県コースの箱根町をスタート、伊勢原市、小田原市、大磯町、平塚市を經由し 2 月 19 日 茅ヶ崎市（121 k m 地点）に到着しました。これから寅次郎の生まれ育った藤沢市へ向かいます。

神奈川県コースの後には東京都コースに挑戦し、7 月 24 日の開会式を目指します。



皆さんも一緒にバーチャルウォークをはじめませんか。

次回は 東京 2020 聖火リレー16 です。

平野 寅次郎 拝